

# 保険業界から経団連会長選出

昨年（2024年）末、経団連が次期会長に日本生命会長（筒井義信氏）を登用すると発表した。経団連会長に金融機関から選ばれるのは初めてである。

FDSグループ代表

エージェントバンク（FDSグループ）主任研究員

吉富明彦

関戸恵子

今回はそもそも経団連がどんな組織であるのかを確認するとともに、初めて保険業界から会長が選出される意味等について考えてみる。

## 1. 経団連

（1）経団連とは  
経団連は一般社団法人「日本経済団体連合会」の略称で、日本の代表的な企業1542社、製造業やサービス業等の主要な業種別全国団体106団体、地方別経済団体47団体等で構成されている（24年4月1日現在、経団連のホームページより）。

（2）経団連の歴史  
始まりはその名誉会員に渋沢栄一の名も見られる。1922年（大正11年）8月1日創設の「日本経済聯盟会（経済聯盟）」までさかのぼる。戦後の1946年（昭和21年）8月16日に経済聯盟会、日産協（日本産業協会）、日本商工経済協会、商工組合中央会、全国金融団体協議会、日本貿易団体協議会等が中心になって、「経済団体連合会」が設立される（経

Professional Eye  
**加フェツショナルアイ**

の変動問題等地球規模の課題についてはグローバルな活動も行っている。また、政府の政策を「評価」し、多額の政治献金を行うことも経団連の活動の一つであるが、これについてはアメリカ等のように個人献金を拡大すべきであると批判する意見もある。

## 2. 経団連会長

（1）歴代の経団連会長  
歴代の経団連会長は次の通りである（敬称略）。

（2）経団連の活動内容  
経団連の活動内容は、「経済が直面する内外の広範な重要課題について、経済界の意見を取りまとめ、着実かつ迅速な実現を働きかけ」、また「政治、行政、労働組合、市民を含む幅広いステークホルダーとの対話を進めること」とされている。具体的には、個々の重要政策課題に関する政策提言の策定と実現への取り組みや、将来日本の経済社会を示す会長ビジョン等の公表、民間国際交流やセミナー等の開催等を行っている。また政府主催の重要会議（経済財政諮問会議等）に会長が民間議員として参画している。さらに、気候

地域総合経済団体として、政策提言活動や各地商工会議所のサポート、海外民間経済交流、人材育成（検定試験の実施等）等を行っている。経団連は企業経営者が個人の資格で参加し、社会に対して提言を行う「公益社団法人」である。ちなみに経団連は一般社団法人であるが、1961年（昭和36年）6月29日から2012年（平成24年）3月30日までは社団法人であった。2008年の政府の公益法人制度改革によって、社団法人という名称の法人格（法律上の人格）は新設できなくなり、また社団法人は「一般社団法人」と「公益社団法人」に分けられた。一般社団法人は主務官庁の許可が不要で、非営利団体ではあるが公益性は必要ない。一方公益社団法人は、一般社団法人のうち公益性を目的とする法人のみ「公益認定委員会（内閣府）」の認定を経てなることができる。公益目的の事業とは、「文化・芸術の振興を目的とする事業」や「公衆衛生の向上を目的とする事業」「地域の健全な発展を目的とする事業」等であるが、公益認定を得るのは簡単ではない。

## より一層のコンプラ・ガバナンス強化を

の進展や金融化の流れ等も理由として考えられる。経団連会長は男性かつ60歳以上に限られてきたが、経済構造の変化により一層の多様な人事が求められるかもしれない。

（2）保険業界から経団連会長選出  
経団連の加入資格（企業会員）は次のように定められている。

1. 経団連の事業に賛同し、「企業行動憲章」の精神を尊重・実践すること  
（1）企業行動憲章とは持続可能な社会の実現のための10原則である  
（2）持続可能な経済成長と社会的課題の解決  
（3）公正な事業慣行  
（4）公正な情報開示、ステークホルダーとの建設的対話  
（5）人権の尊重  
（6）消費者・顧客との信頼関係  
（7）働き方の改革、職場環境の充実  
（8）環境問題への取り組み  
（9）社会参画と発展への貢献  
（10）危機管理の徹底  
（11）経営トップの役割と本意の徹底  
2. 経済事業を営む法人で、事業内容等が当会会員として相応しく、社会的に有用な商品・サービスを持続的に開発・提供していること

第2代 石坂泰三（東京芝浦電気、1956年）  
第3代 植村甲午郎（経団連事務局、1968年）  
第4代 土光敏夫（東京芝浦電気、1974年）  
第5代 稲山嘉寛（新日本製鐵、1980年）  
第6代 斎藤英四郎（新日本製鐵、1986年）  
第7代 平岩外四（東京電力、1990年）  
第8代 豊田章一郎（トヨタ自動車、1994年）  
第9代 今井敬（新日本製鐵、1998年）  
第10代 奥田碩（トヨタ自動車、2002年）  
第11代 御手洗富士夫（キヤノン、2006年）  
第12代 米倉弘昌（住友化学、2010年）  
第13代 榊原定征（東レ、2014年）  
第14代 中西宏明（日立製作所、2018年）  
そして現在の会長は第15代目の十倉雅和氏（住友化学、21年就任）であるが2期4年の任期満了に伴い、今年（15年）5月29日の定時総会から筒井義信日生命会長が、第16代目の経団連会長に就任する予定である（日生命は特別顧問に就任予定）。

### 傷害保険の解説 2025

傷害保険の解説編集委員会 著

2024年標準約款改定や保険給付要件にも言及した普通傷害保険および家族傷害保険の普通保険約款に関する保険実務家向けの最新逐条解説書

ISBN978-4-89293-483-4  
●B5判・246頁（2024年12月刊）  
●定価 3,520円（税込）/送料 660円（税込）

お申込みはFAXまたはWEBで  
FAX 03-5816-2863  
https://www.homai.co.jp/

保険毎日新聞社  
東京都台東区台東4-14-8  
シモンパークビル2F  
TEL 03-5816-2861